

## 【図書館情報センター 展示室企画 (日進) のご案内】

### ○概要

日進図書館情報センターの本館 1階に展示室があります。現在は、常設展示に加えて特別企画展を開催しています。開室時間は、月～金 9時～17時です。授業の合間に、是非お立ち寄りください。

### ①特別企画展

期間：2024年4月4日(木)～2025年1月25日(土)

展示室に入って右側の展示品ガラスケースに、本学の貴重な資料を展示しています。

『沙石集』、『源氏物語』、『西州怪談』、『寄笑新聞』、『北齋漫画』、『正眼寺蔵』を展示しています。

展示室の入口左側には、本学にゆかりのある伊藤清永画伯の油彩をバックに～和書の世界～というテーマの展示をしています。机には、日本の三大絵巻のうちの一作品『国宝 源氏物語絵巻』が広げられ、手に取って鑑賞できるようになっています。

『萬葉集巻兼 九』、『古事記(上)(中)(下)』、『孟子』、『漱石自筆原稿 心(一)』など、古文書、漢文、近代文学も鑑賞できます。

### 貴重な文献



『沙石集』

上 段 『源氏物語』

下 段 『西州怪談』

上 段 『寄笑新聞』

下 段 『北齋漫画』

## ②常設展示

展示室の奥に、「大蔵経の世界」というコーナーがあります。

大蔵経とは、元来中国で伝訳された仏教聖典の組織的な集大成のことですが、現在では漢訳のみではなく、チベット語訳や南方諸地域(ミャンマー・タイなど)語訳の聖典の集大成も存在しています。本学では多数の大蔵経を所蔵していますが、そのうち一部の大蔵経を展示しています。漢訳大蔵経(中国開版)『乾隆版大蔵経』、漢訳大蔵経(朝鮮開版)『高麗大蔵経』、チベット語訳大蔵経『チベット大蔵経』、パーリ語三蔵『南伝大蔵経』などを展示しています。

その他、『赤絵花鳥丸文大皿(犬山焼)』を展示しています。

### 貴重な資料



展示室にて収蔵



木簡は、左の写真の黒箱に保管してあります

編集後記：常設展示～大蔵経の世界～のブースでは、漢訳をはじめ、多言語訳の『大蔵経』を多く展示しています。このような貴重な文献が展示されることはありません。授業の合間、空き時間を利用して鑑賞することをお奨めします。

昨年度は6月15日(木)～12月15日(金)まで特別企画展を開催しました。～美しい洋書を楽しむ～というテーマで、本学所蔵の装丁の美しい洋書を多数展示しました。(一般書 85冊 稀覯本 2冊 貴重書 5冊) 今年度の特別企画展は、昨年度とは対照的なものに目を向けて、～和書の世界～をテーマに掲げ、現在多数の貴重な資料を展示中です。また、新館1階入口付近には、～和書の世界～のコーナーがあり、こちらでは文庫などを紹介しています。(Y)